

2017年 9月28日[木] 開催/13:30~17:40

名古屋会場 AP名古屋.名駅

【定員】50名
6階 会議室O
名古屋市中村区名駅4-10-25 名駅IMAビル TEL.052-561-1109
◎車でお越しの際は、近隣の駐車場をご使用ください。



福岡会場 福岡県Ruby・コンテンツ産業振興センター

【定員】50名
5階 セミナールーム A+B
福岡市博多区博多駅東1-17-1 福岡県福岡総合庁舎 TEL.092-477-6431
◎車でお越しの際は、近隣の駐車場をご使用ください。



沖縄会場 健康文化村カルチャーリゾート フェストーネ

【定員】50名
研修室 B・C
沖縄県宜野湾市真志喜3丁目28番1号 TEL.098-898-1212
◎車でお越しの際は、近隣の駐車場をご使用ください。



FAX申込書 参加希望会場に☑印をし、必要事項をご記入の上送信してください。 ※定員になり次第締め切りとさせていただきます。

参加希望会場	<input type="checkbox"/> 大阪会場	<input type="checkbox"/> 東京会場	
参加希望オンライン配信会場	<input type="checkbox"/> 名古屋会場	<input type="checkbox"/> 福岡会場	<input type="checkbox"/> 沖縄会場
貴社名			
ご住所			
お名前	所属部署	参加人数	人
E-mail	@		
連絡先	TEL () - ()	FAX () - ()	

FAX.03-6274-6860

Web申込みはこちらから
http://j-bim.gloobe.jp/ J-BIM 検索

●本イベントの企画・運営
福井コンピュータアーキテクト株式会社
J-BIM推進室 JAPAN-BIM事例フォーラム事務局
〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-12 銀座メディカルビル3F
TEL.03-6274-6861 FAX.03-6274-6860

●ご提供いただいた個人情報は、福井コンピュータグループ各社の個人情報取扱い基準である「プライバシーポリシー」に基づき管理させていただきます。「プライバシーポリシー」はグループ各社のホームページ(フタに記載)で確認できます。●個人情報は、「プライバシーポリシー」に記載されている利用目的の範囲内で、守秘義務を負う業務委託先に提供する場合を除いて、承諾なく個人情報を第三者に提供することはありません。●個人情報に関する情報開示のご請求や、修正などのご依頼がありましたら、福井コンピュータホールディングス(株)情報システム部(ナビダイヤル0570-039-291)、または各社ホームページよりお問合せください。

発信元:180J-BIM-1707

参加無料

発注者がBIMを活用する時代
— 建築のデジタル化が生み出す近未来 —

なぜ建築業界にBIM-FMなのか? その最新情報をお伝えします。

大阪

2017年 9月14日[木]

開催時間: 13:30~17:40

グランフロント大阪

カンファレンスルーム 北館タワーB 10階B01・02

大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪 タワーB 10階 TEL.06-6372-6417

【定員】200名



東京

2017年 9月28日[木]

開催時間: 13:30~17:40

ステーションコンファレンス東京

5階 501ABSサピアホール

東京都千代田区丸の内1-7-12 サピアタワー5F TEL.03-6888-8080

【定員】300名



東京のセミナー会場より
名古屋・福岡・沖縄の
3会場にオンライン配信

■主催/ 福井コンピュータアーキテクト株式会社

1 Seminar

【基調講演】 BIMのその先を目指して

13:35-14:15 ~ANC:建築とコンピュータ 建築のデジタル化の未来を探求する~

90年代初頭から「建築とコンピュータ」分野の研究、執筆に携わる。14年から約3年半に渡って日刊建設工業新聞で「BIMの課題と可能性」を連載、17年7月からは新シリーズ「BIMのその先を目指して」を連載中。取材を通して明らかとなった「BIMは離陸して巡航高度に移行しつつある」との認識のもと、BIMのその先を探求する活動を続けている。建築のデジタル化の歴史から、当初の課題を解決しつつあるBIM運用実態を踏まえて、「建築とコンピュータ」の近未来を語っていただきます。



講演者

建築ジャーナリスト
日刊建設工業新聞連載
「BIMのその先を目指して」執筆
樋口 一希 氏

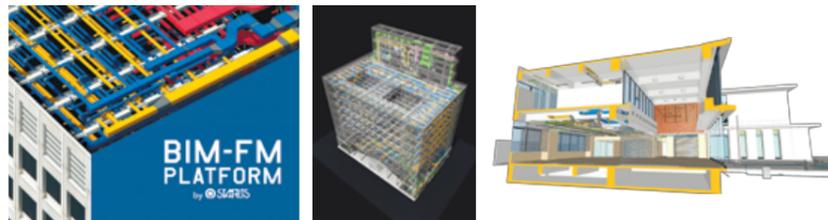


2 Seminar

建物はすべてデータになる BIM-FM PLATFORM

14:15-15:15 ~スタートが仕掛ける建築・不動産のデジタル革命~

「BIM-FM PLATFORM」とは、「BIM」の3次元モデルとデータベースを、建物維持管理やファシリティマネジメント「FM」の分野まで拡張し、建物のライフサイクル全般をシミュレーションできるシステムです。弊社はそれを利用して、ビルオーナー様や設計事務所向けにコンサルティングサービスを始めました。今後は様々な協力会社（ソフトウェア会社やメーカー等）とパートナーシップを結び、サービスのプラットフォーム化を目指しています。スタートのBIMの取組みの現在とこれからについてお話しします。



講演者

スタートコーポレーション
株式会社
新規事業推進室
光田 裕介 氏



3 Seminar

個人設計事務所が模索する BIM-FMの活用と今後の展望

15:30-16:10 ~本格的BIM時代を見据えた設計事務所としての取組み~

BIMに取り組んで5年。計画から実施設計までを効率化する、独自のBIMワークフローとは？そして、個人設計事務所には無縁と思っていたFMになぜ取り組み始めたのか？BIM時代を生きる設計事務所として、BIM-FMの活用による今後の展望と課題についてお話しします。



講演者

畝啓建築事務所株式会社
畝 啓 氏

ASC地域施設建築研究所を経て、2006年空創房、一級建築士事務所を開設。2017年7月に畝啓建築事務所株式会社に社名変更し現在に至る。主に住宅及び施設建築（保育園、幼稚園、こども園）を計画。基本的に、設計監理一貫での受注。2012年4月よりGLOOBE導入。



4 Seminar

GLOOBE 2018開発ポイントと “J-BIM研究会”ユーザビリティテスト報告

16:10-16:50 ~BIM運用の可能性を模索するユーザー会とBIMソフトベンダーのコラボ~

「日本にベストマッチしたBIMの追究」と「設計者自身が日常的にBIMを使う」ことを開発コンセプトとし、成長を続けてきているGLOOBEの最新バージョン2018の開発ポイントについて紹介します。また「J-BIM研究会」からは、リリース前に行った実務者目線でのユーザビリティテストの結果について、ご報告いただきます。



講演者

J-BIM研究会 会長
株式会社 奥村組
浅野 博光 氏

J-BIM研究会 副会長
株式会社 鴻池組
内田 公平 氏



1 Introduction

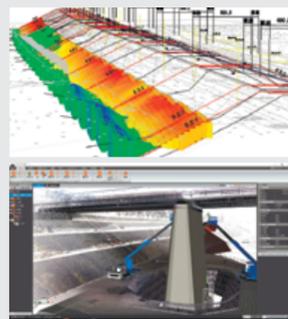
BIMの新たな取り組み提案 「i-Constructionを包含せよ」

17:05-17:25 ~建築現場の施工管理におけるCIM技術の活用について~

国交省のi-Constructionの取り組みにより、急速に進み始めた土木分野の三次元化。ドローンや3Dレーザースキャナによる点群データの活用やICT施工など、新技術を採用することで建設現場の高度化と効率化が図られています。2017年3月にはCIMガイドラインが発表され、三次元モデルや付随する属性データの納品が進み始めます。土木分野の技術を如何にBIMで有効活用していくのか？ BIM/CIMの融合を福井コンピュータが提案します。

講演者

福井コンピュータ株式会社 市場開発室 浅田 一央



2 Introduction

J-BIM Officialサイトのご紹介

~福井コンピュータアーキテクト発！J-BIM最新情報サイト~

17:25-17:40

福井コンピュータアーキテクトが目指す日本版BIM「J-BIM」(Japanese Building Information Modeling)の実用化に向けた情報を発信し、弊社BIMシステム「GLOOBE」「J-BIM施工図CAD」等をご紹介します。J-BIM Officialサイト。BIM初心者から上級者向けまで、さまざまなお役立ちコンテンツをご紹介します。

講演者

福井コンピュータアーキテクト株式会社
J-BIM推進室

